



第 73 号

ち ま ち だ 千 町 田

発行元:(農)のきの郷
安来市利弘町 922-3
Tel/Fax:22-2580
発行責任者:内田 卓実

最近の米事情に思うこと

代表理事 河津一行

ようやく春がやってきたと思っ
たら、このところすでに夏日が続
いており今年も暑い日々が多いの
ではと心配になります。そんな中
のきの郷では春作業が終盤を迎え
職員達を中心に毎日汗を流してい
るところです。

近頃、毎日のようにテレビ等で

米価格の高騰について報道されて
いますが、そのことについて皆様
はどう思われますか。長い間米価
は低価格で推移しているにもか
かわらず、肥料、農薬、生産資材、
農業機械等すべての価格が値上が
りしている状況で、米農家は苦し
い経営の中こらえて来たというの
が実情です。当法人も例外ではあ
りません。昨年は米価が高値だっ
たこともあり一定の改善が見られ
ましたが、借入金の返済や農業機
械、施設設備等の老朽化などで修
繕費増加や設備更新も考慮してい
かなければなりません。

先ごろ、JAしまねが米の概算金

の最低保証額を発表して米集荷に
本気で取り組もうとしています。
他の米集荷業者もこれから価格交
渉を進めてくると思われます。当
法人にとっても米の価格が上昇す
る話ですからありがたいことだと
思いますが、消費者の米離れも懸
念されます。

現在は価格も気になるところで
すが、店頭にも米がないという報道
に生産者として心を痛めています。
生産者の立場として少しでも消費
者に貢献したいという思いで、可
能な範囲で作付計画を見直し水稻
への作付けに変更を検討している
ところですが、組合員、地域の皆様だ

けでなく広

く消費者に
も喜んでい
ただけるも
のを作って
いくことも
当法人の役
目であると



認識し、それに取り組んでいける
「のきの郷」でありたいと願って
います。
組合員の皆様におかれましても
今年の飯米価格が気になるところ
ではないかと思いますが、縁故米
はともかく保有米はできる限り安
値にとどめたいと思っていますの
で、ご理解のほどお願いいたしま
す。

能義小学校 田植え・いちご狩り

◎田植え

5月8日に5年生14人が田植え
の体験学習を行いました。
わずかな時間ですが、泥の感触
や昔の人の苦勞を感じることが出
来たようです。

◎いちご狩り

5月27日に全校児童を2班に分
けていちご狩りを行いました。帰
るときにはみんな「おなか一杯!」
とうれしそうでした。



田んぼの様子



先日最後の

苗が育苗ハウスに入りまして。今月中旬が最後の田植えになります。昨今の米

事情により、当初の作付計画を大幅に変更して飼料用米を減らし水稻を

大幅に増やすことになりました。

麦と菜種は麦秋と言われる刈取りの時期となります。刈り遅れがないように計画していきます。



いちごは今月前半で収穫を終えます。長い収穫期が終わりを迎えます。

今年もメロンを2品種栽培しています。8月上旬に収穫できるように作業を



進めています。

ぶどうは果穂整形とジベレリン処理が終わりました。8月中旬からの収穫を目指し管理作業を続けます。



お知らせ

恒例の「きてこしない祭り」を開催します。各種イベントを準備しておりますので、皆様お誘いあわせの上お越しください。詳細は別途ご連絡します。

開催日： 7月20日（日）

17時30分～

会場： のきの郷敷地内

皆様のお越しをお待ちしています



新車紹介

◎汎用コンバイン



今回はリースにての導入でメンテナンス費用を抑えることが出来ます。麦、菜種、大豆の刈取りに使います

◎ドローン



自動制御された飛行が可能になり積載量も多くなったため作業効率が大幅に向上します。直播水稻の播種、肥料散布、薬剤散布などに活躍します。

◎軽トラック



中古の軽トラックを導入しました。のきの郷の軽トラだけでも作業が出来るようになります。

最近山や川岸で紫色の小さな花をつけた高木を見かけます。結構あちらこちらにあるのですが木の名前は「梅檀（せんたん）」です。

「梅檀は双葉より芳し」という諺がありますが、ここでいう梅檀は白檀のことで別物です。梅檀はアウチとも呼ばれ万葉集にも詠まれ古くから身近な植物だったようです。

お悔やみ申し上げます

飯生町 飛田 功 様



ちよっこし聞いて

いつも身近にいる鳥と言えばスズメですが、最近数を減らしているそうです。巣作りの場所や子育て中のエサになる虫の減少が理由と考えられているようです。野菜の葉っぱを食べるイモ虫も生態系の一役を担っているんですね。（や）

